

浜田市長 久保田 章 市 様

浜田市議会議長 川 神 裕 司

新型コロナウイルス感染症対策にかかる申入れ（第 2 回）

新型コロナウイルス感染症について、島根県内における新規感染者は、令和 2 年 4 月 9 日に松江市で確認され一旦は収束したが、7 月 14 日には出雲市、21 日には雲南市、27 日には再び出雲市で確認されている。さらには、8 月に入り、松江市で 8 日以降に 96 人の大規模クラスターが発生し、9 日には益田市で県西部初の感染者が確認された状況にある。また、国内においても一時期は減少傾向になったものの、現在、感染拡大の第 2 波ともいえる状況にある。

浜田市においては、感染者の確認はされていないものの、全国における感染拡大の様子は、市民の不安を大きくしており、収入減少による生活不安、行動制限による地域経済の低迷など、市民生活に与える影響は予想以上に大きく、まだまだ回復には程遠い状況である。

このような中、国・県において各種感染症対策や経済対策が進められており、本市においては、5 月 20 日に第 1 弾、6 月 26 日に第 2 弾の支援策が公表され、様々な取組により、市民の安全・安心の一助となっている。

浜田市議会としては、4 月 21 日に浜田市議会新型コロナウイルス対策支援本部を設置し、同月 23 日には「新型コロナウイルス感染症対策にかかる申入れ」を市長に行い、執行部と一緒に取り組んでいるところであるが、さらなる対策が必要であると考え、浜田市民の不安を払拭し、市民の安全・安心を守るため、今後、重点的に取り組むべき 3 項目について、下記のとおり申し入れる。

記

1 更なる感染予防対策をはじめ危機管理対策を講ずること

引き続き、手洗いやうがい、咳エチケットやマスク着用、外出の

自粛、密を避ける行動などの基本的行動の徹底を繰り返し周知し、浜田市に感染者を出さない予防措置を講じ、より一層の感染症の発生防止と拡大抑制に努めること。

また、感染症指定医療機関等と連携し、医療提供体制の支援強化を図り、当市で感染者が確認された際に迅速に対応できる体制を整えること。なお、感染者発生時を想定して、事業者に対する想定訓練の指導・支援、各種行事や事業の主催者に対する参加者名簿作成の徹底をはじめとする危機管理対策を講ずること。

2 スピード感ある分かりやすい情報提供を講ずること

様々な支援策が講じられ、今後、その効果が出てくるものと思われるが、十分に市民や事業者理解されているとは言い難い。状況が刻々と変化する中、浜田市の決定事項や市民に把握しておいてもらいたい情報、コロナウイルス感染者発生時の市の対応(スキーム)をシンプルかつ正確に市民に周知すること。あわせて、国・県の情報についても、浜田市ホームページへ掲載する等、様々な手段を用いて迅速で分かりやすい情報提供をすること。

また、来庁者の負担軽減を図るため、コロナウイルス関連のワンストップ窓口を設置して、その充実を図るとともに、適切な窓口対応を行い、市民が混乱することのないようにすること。

3 浜田市独自の経済支援及び予算措置を講ずること

今後の景気回復が不透明のため、現行の各種支援策の延長、拡充及びその予算確保を検討すること。

また、NPO法人やスポーツ団体・石見神楽に代表される文化団体等における助成は、国・県においては、コロナウイルス感染防止対策等の経費を対象としたものであり、通常運営経費の収入が減少した場合の補助制度がない実情である。その現状把握に努め、個人事業主、中小企業等の事業者等と同様の取扱いを視野に入れ、浜田市独自の有効な経済支援及び予算措置を速やかに検討し、実施すること。

なお、今後予想される第2波の経済支援対策についても、早急に対応できるよう検討しておくこと。